

週刊 日本共産党
市議会報告

2016年2月15日

第1358号

【発行】
日本共産党
浦安市議団
☎ & FAX
350-1243

市議会議員
元木美奈子
入船 4-37-14
☎ 355-8526
minamotonton@
jcom.home.ne.jp

市議会議員
美勢麻里
北栄 2-3-16-203
☎ 354-9269
m5mise@jcom.
home.ne.jp



TPPによる輸入食材NO! 給食は国内産食材の継続を!

2月4日、環太平洋連携協定（TPP）の協定に日本も署名しています。学校や保育園給食の食材へも外資系企業より「公開入札」を迫られ輸入食材を使わざるを得ない危険性があることから12月議会では、国内産食材の使用を継続するよう求めました。

TPPが導入されると農産物の関税撤廃のほか、遺伝子組換え作物貿易の一層の促進が図られ、牛海綿状脳症(BSE)が発生しても全面的輸入禁止措置が取れなくなるなど、幅広い分野で、多国籍企業の利益に沿って国内制度を改変する仕組みになることが明らかになっています。浦安市の小中学校と公立7保育園の給食は、基本的に国内産でまかなうよう努め、一部海外で水揚げされた魚貝類を食材として利用しています。TPPは千葉県農林水産物の生

産額へも影響があります。今後の輸入食材利用をどのよう
に考えているのか日本共産党が質したところ、教育総務部長は「基本的には国内産でまかなうようにしていきたい。食材は産地確認・品質・汚染・鮮度など安全性を確認したうえで使用している。魚貝類の一部でどうしても数量を揃えるのが難しいことから、国内産同様に安全性を確認したうえで海外で水揚げされた食材を利用しており、今後も継続せざるを得ない状況である」と答弁しました。

浦安市給食	使用魚貝類	使用頻度
小中学校	いか・サバ・ししゃも	2015年4月～10月 4回程度
公立保育園7園	カジキマグロ・カレイ キス・鮭	2015年4月～11月 7回～8回程度

元町の歩道・側溝の整備を計画的に!

北栄1・2・3丁目にはロードピア事業として、レンガが敷き詰められた歩道が整備されています。歩道のレンガや側溝の蓋の破損、街路樹の根の周りの凹凸について、これまで、日本共産党は機会あるごとに改善を要望してきましたが、レンガや側溝の蓋が破損箇所が絶えずあちこちで見られ、歩行者や自転車走行に危険な状態です。ロードピア事業以外の元町の歩道や側溝についても、老朽化がすすんでいる実態があります。12月議会一般質問にて、老朽化対策として、整備を計画的に進め改善



レンガが破損した
コンビニ前の歩道

するよう求めました。しかし、都市整備部長は「道路パトロールの実施や市民要望から必要に応じて対応していく」とし、計画的な対策は示されませんでした。日本共産党は今後も住民のみなさんと協力して改善を求めます。